

## 家庭用燃料電池「エネファーム」累積 20 万台突破について

2017 年 5 月 10 日  
エネファームパートナーズ

エネファーム普及推進協議体「エネファームパートナーズ」（事務局：日本ガス体エネルギー普及促進協議会<sup>※1</sup>）は、家庭用燃料電池「エネファーム」の累積普及台数が 20 万台<sup>※2</sup>を突破したことをお知らせいたします。

「エネファーム」は、都市ガスやLPガスから取り出した水素と空気中の酸素の化学的反応により発電する家庭用燃料電池システムです。発電と同時に排熱を給湯に利用し投入エネルギーを最大限有効に活用することで、家庭での省エネ・省CO<sub>2</sub>に大きく貢献いたします。

「エネファーム」は 2009 年に PEFC<sup>※3</sup>タイプが発売され、2011 年より SOFC<sup>※4</sup>タイプが加わりました。これとあわせてマンションに設置できる機種、停電時運転機能を具備した機種、既設給湯器を利用できる機種、などラインナップの充実が図られ、普及台数は拡大を続けています。

国の政策においても、「エネファーム」は水素社会実現に向けたフロントランナーと位置付けられており、国や地方自治体の導入支援制度が整備されるなどその普及に大きな期待がかけられています。

今後も「エネファームパートナーズ」では、住宅業界、エネファーム製造業界、エネルギー業界が連携し、省エネルギー社会、省CO<sub>2</sub>社会への貢献に向けてさらなる「エネファーム」の普及拡大に取り組んでまいります。

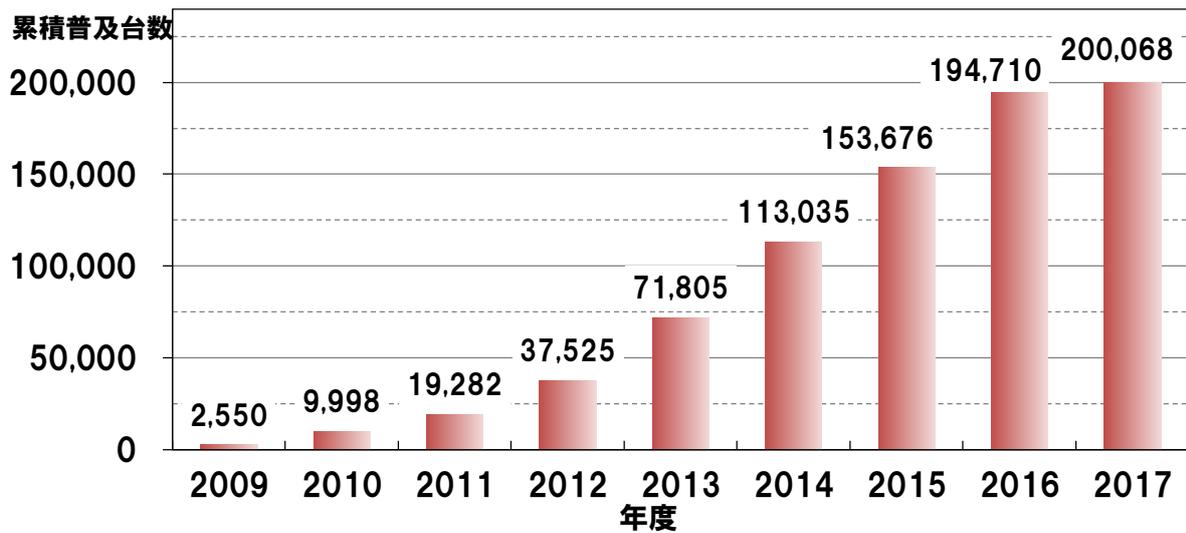
※1 都市ガスの業界団体である一般社団法人日本ガス協会、LPガスの業界団体である日本LPガス団体協議会、簡易ガスの業界団体である一般社団法人日本コミュニティーガス協会の3団体で構成（通称：コラボ）

※2 民生用燃料電池導入支援補助金交付決定ベース（一般社団法人 燃料電池普及促進協会集計）

※3 固体高分子形燃料電池（Polymer Electrolyte Fuel Cell）

※4 固体酸化物形燃料電池（Solid Oxide Fuel Cell）

## 「エネファーム」普及台数の推移



※民生用燃料電池導入支援補助金 交付決定ベース（一般社団法人 燃料電池普及促進協会集計）  
（2017年度は5月9日時点）

## 「エネファーム」のラインナップ

2009年の発売開始以降、高効率化・小型化・低コスト化のモデルチェンジが進められるとともに、「PEFC」タイプと「SOFC」タイプがラインナップされ「マンション向け」や「停電時運転機能付き」などバリエーションが充実しています。

製造メーカー	パナソニック	東芝燃料電池システム	アイシン精機
外観			
電池形式（定格W）	PEFC（700W）	PEFC（700W）	SOFC（700W）
発電/総合効率（LHV）	39.0%/95.0%	39.0%/95.0%	52.0%/87.0%
燃料	都市ガス/LPガス	都市ガス/LPガス	都市ガス/LPガス

※ 定格出力、発電/総合効率は、戸建住宅向け都市ガス用の数値

## 「エネファームパートナーズ」について

「エネファームパートナーズ」は、「エネファーム」の一層の普及を目指し、住宅業界、エネファーム製造業界、エネルギー業界が“業界の枠”を超えて一致団結し、2013年5月に設立されました。2017年5月現在、157団体・事業者で構成されています。



以上

お問合せ先:

エネファーム パートナーズ事務局 (一般社団法人日本ガス協会 業務部内)

電話: 03-3502-0112 (一般社団法人 日本ガス協会 広報室)